

《 水性塗料固化剤の施行手順及び注意点 》

アイサン工業株式会社

Sep-21

1. 使用方法

- 1) 処理する塗料の重量を測定してください。
- 2) 水性塗料固化剤を重量に対して1～3%程度投入してください。
添加方法は、少量添加し、1～2分置いて固化の状況を確認しながら、徐々に添加してください。（発熱したり、泡立つ場合があります。）
- 3) 攪拌は、数秒馴染ませるように攪拌し、1～2分放置してください。
高速回転になる攪拌機等の使用は避けてください。
急激に粘度が上昇して固化し始めます。
固化状況を見て、再攪拌を行ってください。
再攪拌後、時間の経過と共に水分が蒸発し、更にパラパラになります。
- 4) 固化した塗料は、乾燥させた後、廃プラスチックとして廃棄が可能です。

2. 使用上の注意事項

- 1) 本製品は、塗料の樹脂や顔料と反応しますので、水希釈している場合は、電荷中和を阻害して固化し難しくなります。
生塗料でご使用ください。
- 2) 必ずビーカーテストでおよその添加量を見極めてください。
※過剰添加は避けてください。
- 3) 固化し難くジェラート状になる場合は、固まったところで攪拌を止めて数日放置してください。
- 4) 本製品は酸性で鉄などの金属を腐食させるので、容器に注意してください。
- 5) 寒冷時に結晶を析出することがあるので、その際は保温してください。
- 6) 本製品を床などにこぼした場合は、酸性物質ですので、布等で十分に拭き取ってください。
- 7) 保管の際は、直射日光を避け、冷暗所で保管してください。
- 8) 水性塗料の処理以外には、使用しないでください。
- 9) 次亜塩素酸塩類（次亜塩素酸ソーダ、漂白剤、サラシ粉、カルキ等）と混合接触すると有毒な塩素ガスを発生します。
- 10) 使用の際は、マスク・保護メガネ・保護手袋等を必ず着用してください。

※内容物の違いにより効果が異なる場合がありますのでご了承ください。

3. 緊急対応方法

- 1) 目に入った場合は、流水で洗い早めに医師の診断を受けてください。
- 2) 吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所に移動ししてください。
安静にして早めに医師の診断を受けてください。
- 3) 誤って飲み込んだ場合は、無理に吐き出さず、速やかに医師の診断を受けてください。
- 4) 手や皮膚に付着した場合は、石鹸水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化のある時は医師の診断を受けてください。

※ 水性塗料固化剤 改良タイプ 兼用の手順書になります。

※ 改良タイプの添加量は3~5%でご使用ください。